

13期 激動の幕末を読み解く

～中村先生同行探訪② 池田屋事件の空間－木屋町三条にとどまらず～

1. 日時 2025年10月23日（木）10:30～12:30

2. 主な巡検場所（地下鉄京都市役所前駅に集合後）

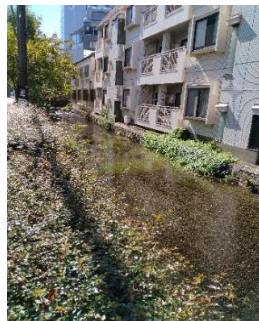
長州屋敷跡碑 → 吉田稔磨殉節地碑 → 加賀藩邸跡碑 → 対馬屋敷・桂小五郎寓居跡碑 →
→ 武市瑞山寓居跡碑 → 池田屋跡碑 → 小川亭跡碑 → 魚品跡 → 古高俊太郎邸跡碑
→ 四条河原町付近で解散

- ・中村先生が準備された A3両面コピーの資料5枚を手に、碑に関する史実に基づく熱い説明が先生からありました。
- ・史跡を目にする巡検ではありませんが、碑やそこにまつわる逸話から、参加者それぞれが当時の状況を想像しながら、思いを馳せていました。
- ・先生から「碑の用地確保の関係で、現在の碑がある場所が、当時の建物等があった正確な場所ではない場合もある。」旨の補足もありました。

3. 主な巡検場所等の写真



加賀藩邸跡碑（木屋町通御池角）
江戸時代、高瀬川の西側から
河原町通にまで藩邸があった



高瀬川(江戸時代初期 物流用に造られた運河)
水深が浅いため、船底が平らな高瀬舟が航行し、
曳き子が岸から綱で引っ張っていたとのこと



資料に基づいた先生の
説明に聞き入る参加者



池田屋事件跡碑
現在、碑の後ろのビル1階
には居酒屋があります



小川亭跡碑
勤王の志士達が会合
に利用した旅館

◇当日のお天気は晴れで、歩く距離もそう長くはなく、心地よさを感じる巡検でした。

◇巡検終了後、四条河原町付近で解散し、その後はクラスの希望者と一緒に昼食を取りました。